

ひとレポート

実施日：5月09日 科目名：おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科
講座テーマ：教育心理学入門「子どもの願いを知る」
講師：石金直美先生

- ◆01 楽しい授業、ルールの柔軟性が難しいです。
- ◆02 リフレーミングとっても楽しかったです。自分を見つめ直す良い機会となりました。
- ◆03 単に発達障害と言っても、色々な症状や対応の仕方が違うことを理解できた。
- ◆04 良かったです。
- ◆05 講師の先生の話し方がちょっと早くて頭がついていかない。
- ◆06 楽しかった。
- ◆07 教育心理学、難しいが大変興味が持てた。出来ればもっとゆっくり話して欲しかった。
- ◆08 自分も発達障害ではないかとビクッとした。
- ◆09 興味あるお話だが、進め方が早すぎた。
- ◆10 発達障害に対する理解が深まり今後役に立つ。
- ◆11 子供の心理について勉強になった。
- ◆12 自らの子供のときを思い出し、子供と付き合うとよいか。
- ◆13 私は何事も悪いように考えるネガティブ人間。これからは少しずつ良いように考え直そうと思います。
- ◆14 教育心理学のお話大変参考になりました。
- ◆15 有意義な授業で、納得のいくことが多かった。
- ◆16 いろんな視点で見る見る工夫・方法がわかり楽しかった。
- ◆17 身近に発達障害の大人も子供にも出会ったことがなかったので、もし出会ったら、コミュニケーションをとって上手に話したいと思います。
- ◆18 実情が良く理解出来た。子供に対する接し方にも生かして行きたい。
- ◆19 発達障害は、思ったより身近な問題であり興味深く聴かせていただきました。
- ◆20 プチ実習的なものがあって良かった。全般的な内容だったが復習になった。
- ◆21 話し方が一方的で言葉が散乱して話以前。話のポイントをつかめない。
私は発達障害かもと思った。
- ◆22 テーマは関心あったのですが、先生の思いがあふれ、ちょっと早口だったように感じました。
- ◆23 完璧を目指さない。程よいゆるやかな指導を心掛ける様にしようと思った。
- ◆24 親もこんなお話を聞いた上で私を育ててくれたら、もっと生きやすい人生だったでしょう！
- ◆25 非常にむづかしい授業でした。理解するのに苦労が必要。
- ◆26 心理的なものを理屈、理論で処理するのは無理がある。
- ◆27 自分のことを改めて色々考え直す機会になった。
- ◆28 児童心理・・・難しい、もの作り・・・ハサミの使い方イロハ OK
- ◆29 教育心理学入門編、発達障害についていい勉強になりました。

- ◆30 若い時にこの話を聞きたかった。子育てがもっとうまく行っていたかも認識を新たにしました。
- ◆31 教育心理学入門編、プチ実習、リフレーミング実習楽しかったです。
- ◆32 石金先生の話はいつも楽しい。(居場所)の大切さは大いに感じてます。発達障害の子をもつ親の大変さを知っています。本日の話でとてもよく理解できました。大人の発達障害ありますヨネ。
- ◆33 人間の仕様(スペック)について改めて考えさせられました。

CDのひとロレポート

子どもの心ってなかなか難しいものがあります。自分も子どもだったのに、大人になっていまいとすっかり子どもの頃を忘れてしまって、大人の尺度で子どもを見てしまう。しかも「〇〇さんちのお孫さんはもう△△ができる！それに比べて家の孫は??」という心配をしてしまうおじいさん、おばあさん。自分が親だった頃は、生活と子育てで必死、余裕などありませんでしたが、孫となると、余裕一杯のため、あれこれ気になってしまいます。

心理学入門では、子どもの成長に合わせて心の変化を学びました。自分の孫だけを見るのではなく、視線をず〜と離して、客観的な見方をしなければならないことを学んだように思います。

記:高松真津子